

# こすもす

発行日：令和5年10月15日  
 発行者：市原市更級5丁目1-51  
 市原市立中央図書館  
 約よむ  
 TEL 0436 (23) 4946  
 http://www.library.ichihara.chiba.jp



## 市原市の図書館・図書室のあゆみ

五井公民館の図書室の開室(昭和53年)以後、各地区に開館した公民館等に図書室が開室し、平成3年には中央図書館が開館しました。市内の各読書施設は、市原市の歴史と共に歩んでいます。

これからも多くの方々に、ご利用いただけるよう、さまざまな本や情報を提供します。中央図書館はもちろん、お近くの読書施設に、ぜひお立ち寄りください。

現在



市制施行60周年

2022年(R4年)10月より、電子書籍サービスをスタート!

2022年  
令和4年

2023年  
令和5年

中央図書館の開館を機に、図書館電算システムを導入し市内の読書施設をオンライン化中央図書館、公民館図書室、コミュニティセンター図書室の本を、どこでも借りること、返すことができるようになりました。

【開館時のオンライン化施設】

- ▶公民館：姉崎・有秋・五井・国分寺・八幡・辰巳・市津・南総・加茂
- ▶コミュニティセンター：三和

インターネットによる資料検索・予約等のサービス開始

2003年  
平成15年

1991年  
平成3年



市原市立中央図書館

【戸田コミュニティセンターサービスポイント】



2009年  
平成21年

【鶴舞公民館サービスポイント】



2010年  
平成22年

【千種コミュニティセンターサービスポイント】



2008年  
平成20年

【ちはら台コミュニティセンター図書室】



2002年  
平成14年

【菊間コミュニティセンター図書室】



1992年  
平成4年

※各施設のイラストデザイン ©kumOri

- ※各読書施設の表示は、現在の場所を開室した年です。
- ※「サービスポイント」は、予約本の受け取り、返却のみできる施設です。蔵書はありません。

【加茂公民館図書室】



1989年  
平成元年

1990年  
平成2年

【国分寺公民館図書室】



1986年  
昭和61年

【八幡公民館図書室】



【辰巳公民館図書室】



1984年  
昭和59年

【姉崎公民館図書室】



1980年  
昭和55年

【有秋公民館図書室】



1979年  
昭和54年

【南総公民館図書室】



【五井公民館図書室】



1978年  
昭和53年

市内唯一の公共図書館としての機能を有した図書室が五井公民館内に開室。

中央図書館が開館する以前は、主に、貸出し用の台紙に記録する利用方法。それぞれの地区の図書室のみ単独で利用する仕組み。

1963年  
昭和38年

市原市誕生



市原市

昭和38年(1963年)5月1日、人口約7万3千人で県下19番目の市として誕生

# いちほら I'Library

私のペースで しおりは進む

2023・第77回 読書週間  
10/27～11/9



毎年10月27日から11月9日は読書週間とされ、全国の書店や出版社、図書館などで読書推進のための様々な取り組みが行われています。

中央図書館及び各読書施設でも、「いちほら I' Library」と題し、10月27日（金）から11月12日（日）（※一部11月29日（水）まで）に多くの催しを企画しています。また、市原市が今年で市制60周年を迎えたことを記念し、“60”に関連した展示も行いますので、ぜひご来館ください。

## 《展示企画》

読書施設  
共通企画

### 市制60周年記念

「祝 還暦本～1963年生まれの作家・著名人の本あつめました！～」

～11月29日(水)まで

市原市は今年で市制60周年を迎えました！60年といえば、人と言うと還暦という節目の年。そこで、今年で60歳を迎える1963年生まれの作家や著名人の著作や関連本を展示します。市原市と同じ時の長さを歩んできた人々の「還暦本」を手にとってみませんか。

### 「市制60周年記念事業 エンジン01 in 市原」関連展示

～11月29日(水)まで

市制60周年記念事業として令和6年1月に「エンジン01 in 市原」が開催され、文化、芸術、スポーツ、経済など、様々な分野の第一線で活躍する有識者が市原市に集結します。

この事業に先駆け、大会実行委員となる著名文化人らの関連本を展示します。



#### 文学賞展示

～11月29日(水)まで

あなたも更級日記千年紀文学賞に応募してみませんか？短歌やエッセイの書き方の本などを展示します。

#### I'Museum 特別展 連携企画展示

「見たい！ 知りたい！ 仏像」

10月1日(日)～11月29日(水)まで

I'Museumで行われる特別展「いちほらのお薬師様」との連携企画です。博物館の展示と合わせてお楽しみください。



# 《イベント》

## 不思議がいっぱい！親子で科学あそびをしよう！

11月11日(土) 午前の部 10時～12時 午後の部 13時30分～15時30分

中央図書館 2階 視聴覚ホール

各部 30名 無料

要事前申し込み 10月1日から受付中 児童室カウンターまたは電話(0436-23-4946)

午前の部「煮干しの解剖とチリメンモンスターをさがせ！～生物多様性ってなに？～」

午後の部「紫外線ってなんだろう～UVチェックストラップをつくろう～」



## オリジナルしおりをつくろう！

11月4日(土)14時～16時

中央図書館 1階 児童室 当日先着 50名 無料

自分だけのオリジナルしおりで、読書の秋を楽しみませんか。

## おはなし会

11月1日(水)15時～15時30分

中央図書館 2階 集会室

当日先着 30名 無料

スタンプ 3倍デーです！

## 2023 リサイクルコーナー

10月27日(金)～11月12日(日)

中央図書館 1階 入口※なくなり次第終了

雑誌と英字新聞のリサイクルを行います。



## 映画会のご案内

中央図書館では、定期的に映画会を行っています。予約・受付は不要で当日先着順(定員40名)となります。さらに、読書週間にはいつもより映画会の開催日数を増やして実施します。ぜひご参加ください！

上映日	タイトル	ジャンル	対象	上映時間
10月				
10/12(木)	マダム・フローレンス 夢見るふたり	外国映画(吹替版・ 日本語字幕あり)	大人向け (111分)	大人向け: 14時～ (開場:30分前)
10/21(土)	ミッキーの誕生日	アニメーション	子ども向け (60分)	子ども向け: 14時～ (開場:15分前)
10/26(木)	NORIN TEN 稲塚権次郎物語	日本映画	大人向け (110分)	子ども向け: 14時～ (開場:15分前)
10/29(日) 【読書週間】	命捧げ候 ～夢追い坂の決闘～	日本映画	大人向け (89分)	
11月				
11/5(日) 【読書週間】	おまえうまそうだな	アニメーション	子ども向け (89分)	大人向け: 14時～ (開場:30分前)
11/9(木) 【読書週間】	終わらない人 宮崎駿	ドキュメンタリー	大人向け (69分)	
11/19(日)	星の王子さま	アニメーション映画	子ども向け (30分)	子ども向け: 14時～ (開場:15分前)
11/23(木・祝)	雨に唄えば	外国映画	大人向け (102分)	

# 第3回更級日記千年紀文学賞の受賞作品決定

「第3回更級日記千年紀文学賞」には、一般の部96点(小説74点、紀行文・随筆22点)、

小中学生の部1,863首(「海」をテーマとした短歌:小学生1,207首、中学生656首)の応募があり、

選考委員の先生方の厳正な選考の結果、受賞作品が決定しました。ここでは、各部の大賞作品のみ紹介します。

## <一般の部 小説> (敬称略)

賞	題名	作家名	住所
大賞	サンゴの図書館	<small>あおい あらた</small> 倉井 新	東京都練馬区

### 【受賞者コメント】

この小説の舞台となった若宮団地は私が少年時代を過ごした町です。故郷の町を懐かしく追想するのではなく、未来への希望にあふれる町として描きました。このたび大賞をいただき、私を育ててくれた故郷に恩返しのできた気がします。ありがとうございました。

## <一般の部 紀行文・随筆> (敬称略)

賞	題名	作家名	住所
大賞	時空を超えて	<small>あんど う すみよ</small> 安藤 純代	千葉県市原市

### 【受賞者コメント】

この度は、地元市原市の大変素晴らしい賞に選んでいただきまして、本当に有難うございました。今読み返しても拙い文章で恥ずかしい限りですが、孝標女さんにポンと背中を押されたような感じで言葉が次々と出てまいりました。

## <小中学生の部 小学生> (敬称略)

賞	短歌作品 (下段は 氏名、学校所在地、学校名・学年(応募当時))
大賞	さおをふり潮風うける父の顔ひとみの中に少年の色
	<small>あらい りお</small> 荒井 理央 千葉県市原市 市原市立ちはら台桜学校6年

### 【受賞者コメント】

とある休日、私は父に、釣りに連れて行ってもらう機会がありました。勢いよくふり上げられ、海にすいよせられる釣針を目で追ったとき、父の姿が一瞬見えたのですが、そのとき私はドキッとしました。一瞬だったのに、はっきりと見えた、日光を反射する父のひとみ。それは私の知る父ではなく、海と向き合っている少年そのものだったのです。

## <小中学生の部 中学生> (敬称略)

賞	短歌作品 (下段は 氏名、学校所在地、学校名・学年(応募当時))
大賞	さあはやく銃を離してその手から海は仲良く手をつないでる
	<small>おおはし しおり</small> 大橋 詩織里 宮城県仙台市 仙台市立郡山中学校2年

### 【受賞者コメント】

海は私たちをつないでくれるかのように大きく広がっています。しかし、私達人間は、銃を持ち戦車を走らせ、指一本で戦争や紛争を始めることができてしまいます。「さあ早く」と、読んでくださっている人に呼びかけることで、他人事と捉えず身近に感じてもらえるよう、工夫してつくりました。

◆市制60周年記念 第4回更級日記千年紀文学賞◆

応募受付期間：令和6年2月1日(木)から2月29日(木) 当日消印有効

更級日記千年紀  
ウェブサイトは  
こちらから→

